



おねがい

院内では左側通行にご協力ください



中央館の運用開始に伴い、院内の人の流れも一部新しくなりました。皆さまに安心してご利用いただけるよう、院内では通路の左側通行をお願いしています。

すれ違い時の接触防止や、車いす・ストレッチャーの通行をスムーズにするためにも、進行方向の左側を意識してご通行ください。皆さまのご協力をお願いいたします。



Report! 新棟整備工事は最終段階へ



～2027年夏頃の全工事完了～

現在、西館の解体工事を進めており、工事に伴う騒音や通行への影響など、患者さんや地域の皆さまにはご不便とご迷惑をおかけしております。ご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

外構工事は2027年夏頃の完了を予定しており、これをもって一連の新棟整備工事がすべて完了する見込みです。

引き続き、安全に十分配慮しながら工事を進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



外構イメージパース

Tokuyama Central Hospital

Smile

【スマイル】

地域のみなさまと『JCHO徳山中央病院』をつなぐ
コミュニケーションマガジン

ご自由にお持ち帰りください

新棟特集号
vol.033
June.2026

新棟「中央館」完成、 新たな医療のかたちへ

～ごあいさつ～

病院長 沼文隆

看護部長 西村綾子

フロア案内 P1-2

「PFM」で変わる、
これからの徳山中央病院

【初診の方へ】

ご来院からお支払いまでの流れ

＜新棟オープンに伴うご案内＞ P6

ご来院時間について

「休日・夜間救急」「こどもQQ」のご利用について

表紙のはなし

フレッシュ・スマイル!

FRESH Smile!

フレッシュな笑顔が輝く!

期待のルーキーが仕事への思いとこれからを語る



放射線部(入職2年目)
診療放射線技師

こぼり まさや
小堀 雅也

高校生のときに参加したオープンキャンパスで診療放射線技師の仕事を知り、装置を扱う姿に憧れてこの道を選びました。日々の業務では、患者さんの様子をよく見ながら、一人ひとりの状態に合わせた検査を行うことを大切にしています。見やすい画像を撮るだけでなく、患者さんに安心して検査を受けていただけるよう心掛けています。今後は、安全で正確かつ迅速な検査を行い、当直や日直業務での急患対応にも丁寧に取り組みながら、患者さんの健康と命を支えていきたいです。



臨床検査部(入職2年目)
臨床検査技師

さかた かれん
坂田 楓連

臨床検査技師は、血液検査や尿検査、生理検査など幅広い分野で患者さんに関わる仕事です。その多様な役割に魅力を感じてこの職業を選びました。入社して1年が経ち、いまは先輩方のように多くの検査に対応できるよう、日々少しずつでも知識を深めることを心掛けています。研修で得た知識を実際の検査に生かしたときにやりがいを感じており、今後は資格取得も視野に入れながら専門性を高め、一人でも多くの患者さんに貢献できる検査技師を目指します。

座右の銘: 聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥

好きな言葉: ピンチはチャンス

編集後記

今回は新棟特集号として、リニューアルした当院をご紹介させていただきます。これからも、より快適な環境のもと、質の高い医療サービスを提供できるよう努めてまいります。また、4月より多くの新入職員が当院に

加わりました。患者さまにより良い医療サービスを提供できるよう日々励んでまいりますので、新しい仲間たちの成長を温かく見守っていただけますと幸いです。今後とも、新しい職員と新棟をどうぞよろしくお願いいたします。



JCHO 徳山中央病院 広報誌「Smile」
vol.033 2026年6月1日発行

ご意見・お問い合わせは... JCHO徳山中央病院 総務企画課
TEL: 0834-28-4411 E-mail: main@tokuyama.jcho.go.jp

発行/JCHO徳山中央病院
direction&design/株式会社 しろくまワークス
photo/Photo Office MOTHER LEAF

新棟『中央館』完成、新たな医療のかたちへ

「すべての人に優しくわかりやすい機能的な病院づくりと、災害拠点としての機能充実」を設計コンセプトに進めてきた新棟。新たに整備された外来機能や患者支援機能により、受付から診療・会計までの流れがよりわかりやすくなり、患者さんにとってこれからも地域の中核病院として、より良い医療提供体制の充実に努めてまいります。



ごあいさつ

令和3年より建設を進めてまいりました中央館が、このたび無事に竣工いたしました。これまで幾度となく増改築を重ねながら地域医療を支えてまいりましたが、施設の老朽化が進み、特に西館は現行の耐震基準を満たしていない状況にありました。こうした課題を踏まえ、災害時にも継続して医療を提供できる「災害に強い病院」の実現を目指し、建て替え事業を進めてまいりました。

限られた敷地内で診療を継続しながらの工事であったため、事業は1期・2期の二段階に分けて実施いたしました。その間、患者の皆様ならびに地域の皆様には、長期にわたりご不便とご迷惑をおかけしましたことを改めてお詫言申し上げますとともに、ご理解と

ご協力に心より感謝申し上げます。

令和6年4月に1期工事が完了し、一般外来診療、各種検査部門、救命救急センター等の運用を開始しました。続いて2期工事も終了し、病棟および健康管理センターが移転いたしました。あわせて、電子カルテの更新や医療DXの推進、患者支援センターの設置により、安全で質の高い医療提供体制の充実に努めてまいります。

今後は、西館の解体、外構工事、東館改修等を進め、来年夏頃の全事業完了を予定しております。今しばらくの間、ご不便をおかけいたしますが、皆様が安心して暮らせる地域づくりに少しでも貢献できるよう、職員一同、より一層努力を重ねてまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

病院長 沼 文隆

「中央館」が、このたび第2期工事を終え、4月よりいよいよ全体の運用を開始しました。安心して利用できる環境が整いました。



ごあいさつ

このたび、当院では5年前より進めてまいりました建て替え工事の第2期が無事に終了し、4月末にリニューアルオープンを迎える運びとなりました。これまでの工事期間中は、患者さまやご家族の皆様、地域の皆様にご不便をおかけしましたことを心よりお詫言申し上げますとともに、温かいご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

2年前に第1期工事が完了し、外来機能を移転いたしました。このたびの第2期工事では、正面玄関やロビーをはじめ、快適にお過ごしいただけるコモンホールが新たに整備されました。これにより、外来をご利用される際の動線がよりわかりやすくなり、来院された皆様が少しでも安心して過ごしていただける環境が整いました。

ご家族の皆様にも、ゆとりをもってお待ちいただける空間となっております。

また、新たに患者支援センターを開設し、「つなぐ」をテーマに、患者様や地域住民の皆様と医療・介護・生活を結ぶ支援機能の充実に努めてまいります。必要な支援へ切れ目なくつながることで、不安や困りごとにも丁寧寄り添いながら、それぞれの状況に応じた支援を行い、より安心して療養生活を送っていただけるよう努めてまいります。

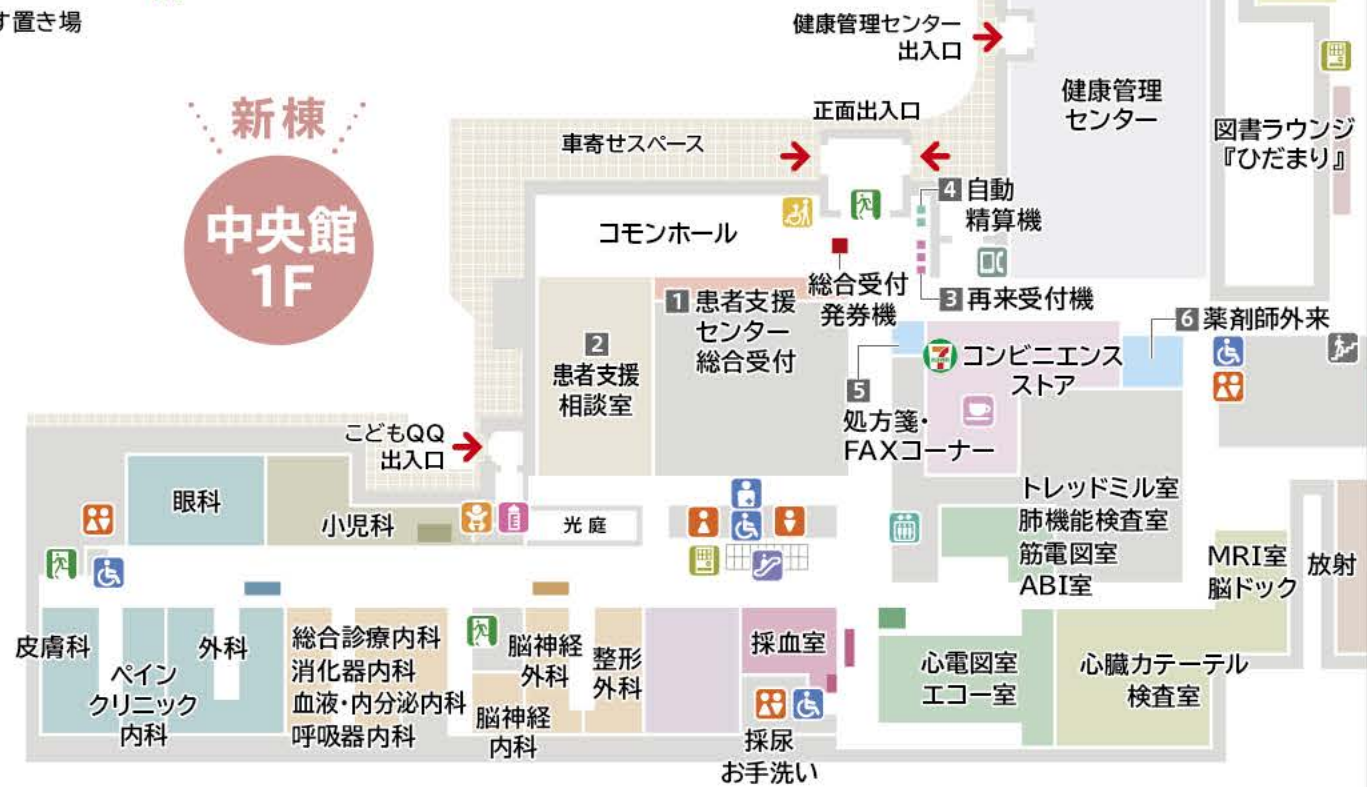
これからも地域医療支援病院としての役割を大切にしながら、皆様に信頼される病院づくりに職員一同努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

看護部長 西村 綾子

フロア案内

- トイレ
- 多目的トイレ
- オストメイト
- エレベータ
- エスカレータ
- 階段
- 車いす置き場
- カフェスペース
- 授乳スペース
- おむつ替えスペース
- 自動販売機
- 公衆電話・携帯電話OK
- 非常口

新棟 中央館 1F



1F



新棟 中央館 2F



2F



『PFM』で変わる、 これからの徳山中央病院

PFM (Patient Flow Management) とは、患者さんが来院してから診療・検査・会計、さらに退院後の支援までを一つの流れとして捉え、よりわかりやすく、スムーズな医療提供を目指す取り組みです。

PFMを支える 患者支援センター

患者支援センターでは、入院前から退院後まで、患者さんとご家族が安心して医療を受けられるよう、さまざまな専門職が連携して支援しています。

－ 入院支援室 －

入院前に必要な説明を行い、生活状況を確認しながら、安心して入院生活を迎えられるよう支援します。

－ 医事課 －

受付や会計、保険証や公費制度の確認などを通じて、患者さんが安心して医療を受けられるよう支えます。

－ 地域連携室 －

入院・外来・在宅・施設など、切れ目のない医療や介護につながるよう調整し、その人らしい療養生活を支援します。

－ がん相談支援センター －

治療や生活、仕事、お金のことなど、がんに関するさまざまな相談に対応し、患者さんとご家族に寄り添います。

－ 訪問看護ステーション －

住み慣れた場所で安心して生活できるよう、健康管理や医療処置、日常生活の支援を行います。

－ アピアランスケアセンター －

治療による外見の変化に関する相談に応じ、日常生活や社会参加を支援します。

－ 認定看護師 －

専門分野の知識と技術を活かし、患者さんが安心して治療や療養生活を送れるよう支援しています。

徳山中央病院はこれからも、患者さんにとってわかりやすく安心して利用できる病院を目指し、より良い医療環境づくりを進めてまいります。

初診の方へ

ご来院からお支払いまでの流れ

1 総合受付発券機で受付

タッチパネル内の「初診」を選び、番号札をお取りください。

2 診療申込書の記入

用紙は総合受付発券機の横にあります。必要事項をご記入ください。

3 保険証の確認

・マイナ保険証をお持ちの方は、「マイナタッチ」にて保険証の確認をお願いいたします。
・マイナ保険証以外の保険証や医療証をお持ちの方は、総合受付で確認いたします。

4 ホールでお待ちください

・当院の診察券や、紹介状をお持ちの方はあらかじめご用意ください。
・可能な方は、血圧・身長・体重の計測をして、計測結果の用紙をお持ちください。

5 モニターにて番号で呼び出し

総合受付で「本日の予定」の用紙をお渡しします。こちらの用紙は受付に預けたりせず、会計時まで常にお持ち歩きください。

6 各外来受付へ向かい、受付

7 診察・検査 → 終了

「本日の予定」の項目がすべて終了しましたら、外来受付までお声かけください。

8 処方箋・FAXコーナー

処方箋をお持ちの方はお立ち寄りください。

9 自動精算機でお支払い

直接自動精算機へ向かい、「本日の予定」にあるバーコードを機械に読み込ませてください。(クレジットカードでのお支払いも可能です。)

10 ご帰宅

※会計のない方はそのままお帰りいただけます。

+ 新棟オープンに伴うご案内

+ ご来院時間について

正面玄関・東館出入口の開錠時間および再来受付機の利用開始時間が一部変更となりました。



+ 「休日・夜間救急」「こどもQQ」のご利用について

休日・夜間救急・こどもQQをご利用の際は、各出入口とご利用時間をご確認のうえご来院ください。

